



TITLE:

総目録I(年代別)

AUTHOR(S):

CITATION:

総目録I(年代別). 物性研究 1978, 30(7): 5-19

ISSUE DATE:

1978-10-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/89620>

RIGHT:

総目録 I (年代別)

Vol. 21 No. 1 (1973)

○物質に働く電磁力と電磁エネルギーの正しい理解について	飯田 修 一	1
○Exact Eigenstates of the Pairing-Force-Hamiltonian.		
I Fermion System	下瀬育郎・秋吉康光	54
○Exact Eigenstates of the Pairing-Force-Hamiltonian.		
II Boson System	下瀬育郎・秋吉康光	60
○イオンの3d遷移金属化合物における10Dqと格子エネルギー	持田 潔	65
○基研研究会「固体内のフォノンおよび電子の表面状態の理論」報告		F1

Vol. 21 No. 2 (1973)

○過臨界流体水銀における金属-非金属転移		
—— 実験事実のまとめ ——	小田垣 孝	87
○分子振動の不安定性と光化学反応		
—— ロドプシンの光異性化反応への応用 ——	垣谷俊昭・垣谷宏子	103
○訂 正	勝木 渥・寺尾 洸	115

Vol. 21 No. 3 (1973)

○スピンのブラウン運動Ⅴ——川畑氏の論文について	植山 宏	125
○「Green の公式」に就いて	植山 宏	138
○「Hermit の多項式展開の非線型動力学への応用」	藤坂博一・森 肇	144
○資料「OD等問題について」		166

Vol. 21 No. 4 (1974)

○Charged Phonons. III—Dispersion		
Relations in Metals ——	石井 忠 男	217
○資 料 第60回研究部員会議議事録		236

総目録（年代別）

第 61 回運営委員会議事録	260
○物性研研究会「ヘリウムのも性—光散乱を中心に—」報告	G1

Vol. 21 No. 5 (1974)

○輻射場のコヒーレンス	田中秀次郎・小林敏夫	253
○基研短期研究会報告 「融解現象とその周辺（第2 回）」		H1

Vol. 21 No. 6 (1974)

○液体 He^4 表面に吸着した He^3 原子の衝突時間の計算	大 見 哲 巨	291
○電子ガスにおける短距離相関について	安 原 洋	311
○'73 年度決算及び '74 年度予算報告		332
○基研研究会「非線型・非平衡状態の統計力学」報告		I1

Vol. 22 No. 1 (1974)

○大正準集団における汎函数記法	大 野 克 嗣	1
○電気伝導度に対する久保公式の流体力学近似	山 田 宏	17
○代数方程式に関する若干の新定理とその応用 —— Lee-Yang 定理とその破れ方について ——	唐 木 幸比古	32
○講義ノート 金属電子に対する不純物効果	近 藤 淳	69
○「強い相互作用をもつ体系の統計力学的研究」総合班研究会報告		120

Vol. 22 No. 2 (1974)

○線型非マルコフ Brown 運動と Master 方程式	宗 像 豊 哲	121
○ひろば 半金属研究の面白味	間 瀬 正 一	131
○資 料 第 61 回研究部員会議議事録		142
第 62 回運営委員会議事録		169

総目録（年代別）

第 63 回運営委員会議事録	169
昭和 48 年度追加研究計画応募一覧	179
昭和 49 年度前期研究計画応募一覧	183
「素粒子論の現状と課題」	208
○ 研究会報告 「 ^3He の超流動」	B1

Vol. 22 No. 3 (1974)

○ ^3He の超流動	真 木 和 美	211
○ 講義ノート Fermi 液体・非等方的超流動体・ 液体 ^3He の新しい相について, I ...	Anthony J. Leggett	275

Vol. 22 No. 4 (1974)

○ 講義ノート Fermi 液体・非等方的超流動体・ 液体 ^3He の新しい相について, II	Anthony J. Leggett	339
○ 物性研短期研究会報告 「間接型強誘電性と構造相転移」		380

Vol. 22 No. 5 (1974)

○ 擬スピン・フォノン結合系の力学	朴 貴 男	455
○ シリコンの負膨張係数	石 田 郁 二	465
○ 科研費「物性の制御」班研究会報告 非平衡定常状態の研究		505
○ 編集部より 購読料改定のお知らせ		534

Vol. 22 No. 6 (1974)

○ 蛋白質およびポリペプチドの立体構造	郷 信 広	
武富 敬, 上田裕三, 郷 通子, 大畠玄久, 高橋 敏, 大井龍夫		537

総目録（年代別）

○ガラス状物質の格子振動	石 田 郁 二	560
○モスクワ滞在記 I	勝 木 渥	571
○ひろば 研究室の紹介など	三 井 利 夫	591

Vol. 23 No. 1 (1974)

○液体金属のイオン間3体相互作用と静的構造	長谷川 正 之	1
○モスクワ滞在記 II	勝 木 渥	39
○編集部より 頁数制限について		57
○基研研究会報告 「Bethe 格子」		A 1
「非線型非平衡状態の統計力学」		A 27

Vol. 23 No. 2 (1974)

○モスクワ滞在記 III	勝 木 渥	59
○核酸および蛋白質合成反応の情報理論	塚 本 吉 彦	75
○1次元 HUBBARD 模型における基底エネルギー とエネルギーギャップ	斎 藤 基 彦	127
○素粒子論と SCALING	牟 田 泰 三	135

Vol. 23 No. 3 (1974)

○4次元の Ricatti 方程式	小 暮 陽 三	177
○お知らせ 「Progress について」	Progress 編集部理論物理学刊行会	189
○基研研究会報告 「配位相転移の研究」		B1

Vol. 23 No. 4 (1975)

○システム生態学	島 津 康 男	198
○資 料 物性小委員会議事録		218

Vol. 23 No. 5 (1975)

○Charged Phonons. IV-Phonon Spin and Charged Phonons	石井忠男	217
○固体状態におけるメタン分子の赤外，ラマンスペクトル	小橋宏司	229
○基研研究会報告 「統計力学の数学的問題」		C1

Vol. 23 No. 6 (1975)

○DLRO, ODLROと超流動	長岡洋介	257
○指数格子の研究	成田和明	265
○基研研究会報告		
「Theory of Excitations on Ideal Surface」		D1
○モレキュール型研究計画報告		
「強誘電性相転移の理論的研究」		D61

Vol. 24 No. 1 (1975)

○Introduction of a New Principle in the Theory of Magnetism I	飯田修一	1
○弱い相互作用をもつ Bose 気体の 最低エネルギー，— DPO近似 —	西山敏之	45
○Glansdorff-Prigogine の z について	大野克嗣	51
○レタ— 励起子系におけるボーズ凝縮	長岡洋介	55
○基研研究会報告 「分子進化の理論」		A 1
「配位相転移の研究」		A44

Vol. 24 No. 2 (1975)

○座談会「生態学の現状と展望」		65
○基研研究会報告 「非線型非平衡統計力学」		B1

総目録 (年代別)

Vol. 24 No. 3 (1975)

○ Multi-Time Scale 法のゆらぎの問題への応用	川崎 恭治	111
○ 講義ノート 生物系への統計物理学の2・3の応用	C. J. Thompson	118

Vol. 24 No. 4 (1975)

○ Theory of Fluctuation in the One-Dimensional Electron-Phonon System	北村豊幸・堺 英二郎	139
○ 乱雑な表面原子分布をした電子状態	石田郁二・井上典夫	149
○ 講義ノート 生物系への統計物理学の2, 3の応用Ⅱ	C. J. Thompson	167
○ モレキュール型「非線型定常状態における輸送」報告		C1
○ Review 「液晶における種々の不安定性」	小林 謙二	C3

Vol. 24 No. 5 (1975)

○ Scale and Special Conformal Covariance in Statistical Mechanics	J. D. Gunton	189
○ Introduction of a New Principle in the Theory of Magnetism II	Shuichi Iida	207
○ 「大学における研究活動の状況」に関する調査の報告		247

Vol. 24 No. 6 (1975)

○ スピンのブラウン運動について	古川 浩	277
○ 講義ノート 生物系への統計物理学の2, 3の応用Ⅲ	C. J. Thompson	282
○ 「非線型非平衡状態の統計力学」拡大世話人会報告		D1

総目録 (年代別)

Vol. 25 No.1 (1975)

○媒質中の電磁運動量と磁場	森 口 治 生	1
○2相ランダム低抗網のコンダクタンス	弓 削 善 夫	13
○1975年度物性若手「夏の学校」開催後記	物性若手グループ大阪大学支部	17

Vol. 25 No.2 (1975)

○乱れたプラズマの線型応答理論	南 部 充 樹	93
○2次の \sinh — 振動子と \sin — 振動子	鯖 田 秀 樹	101
○モレキュール型「固体メタンにおける分子回転」研究会の報告		A1

Vol. 25 No.3 (1975)

○超流動 ^3He -A に於る軌道角運動量について	石 川 正 勝	129
○Interaction between Interstitials and α - α' Phase Transition in Metals	増 田 欣 一	139
○液体 ^4He における Ripplon の集団運動について	唐島照介・中島 滉	155
○物性若手「夏の学校」サブゼミの報告	物性若手グループ事務局	161
○液体の動的臨界現象と音波	原 田 義 文	167

Vol. 25 No.4 (1976)

○Comment on the conductivity of the compound TTF-TCNQ	田 村 一 郎	241
○確率過程への量子力学の応用	富 田 博 之	244

Vol. 25 No.5 (1976)

○飯田氏の “New Principle” に対するコメント	宮 原 将 平	263
--------------------------------------	---------	-----

総目録 (年代別)

○輻射場のコヒーレンスⅡ	田 中 秀次郎	265
○二つの縮約された運動の記述について	藤 坂 博 一	278
○One-spin-flip Ising model における非線形緩和	池 田 博	283

Vol. 25 No. 6 (1976)

○ TTF-TCNQ の電気伝導度に関して	田 村 一 郎	297
○金属に於ける電子格子相互作用についての RPA による考察 Ⅰ	石 井 忠 男	302
○古典気体における 1 体分布関数のゆらぎ	橋爪夏樹・落合 萌	320
○基研短期研究会「強誘電的相転移の理論的研究」報告		B1
○「電子相関と金属非金属転移」報告		B17

Vol. 26 No. 1 (1976)

○分子場のゆらぎを考慮した Heisenberg スピン系の相転移	野々田 博 司	1
○Oscillatory mode をもつ系の Dynamic Scaling Law	池 田 博	15
○「非線型・非平衡状態の統計力学」研究会報告		A1

Vol. 26 No. 2 (1976)

○二相ランダム抵抗網のコンダクタンスと Effective medium theory -Site Percolation Problem-	弓 削 善 夫	35
○Jump of the specific heat at the transition temperature in super conductors within magnetic impurities with Kondo effect	市ノ瀬 慎 一	41
○基研研究会報告 「配位相転移の研究」		B1

Vol. 26 No. 3 (1976)

○分子線の固体表面での回折	浜 渦 允 紘	65
○基研短期研究会「表面電子系の理論」報告		C1
○講義ノート		
Ⅰ. 固体表面の電子論	戸 谷 富 之	C 95
Ⅱ. 化学吸着と触媒作用	田 丸 謙 二	C137
Ⅲ. 化学吸着と Anderson 模型	金 森 順次郎	C156

Vol. 26 No. 4 (1976)

○回転している液体ヘリウムのラムダ転移	岡 本 幸 雄	91
○論文「Introduction of a New Principle in the Theory of Magnetism」に対する宮原氏のコメントに対する筆者の回答	飯 田 修 一	99
○ゲージ場及びスピン格子系の相転移	A. A. ミグダル (川畑有郷訳)	103
○1975年度決算報告ならびに1976年度予算について		126

Vol. 26 No. 5 (1976)

○金属-非金属転移の熱力学的考察	田村幾夫・長岡洋介	133
○イオン=ボンド電荷モデルの格子振動	石 田 郁 二	138
○講義ノート 超流動 ^3He の諸問題	宗 田 敏 雄	163

Vol. 26 No. 6 (1976)

○一般化された Hartree-Fock 理論 ——電子相関をいれる一つの試み——	植田直隆・青野茂行	235
○散逸力学系の量子力学	保 江 邦 夫	255

総目録 (年代別)

○ Ω 展開の一つの証明	伊藤 秀美	263
---------------------------	-------	-----

Vol. 27 No. 1 (1976)

○完全規則系材料のモデルと抵抗網	弓削 善夫	1
○輻射場のコヒーレンスⅢ。コヒーレンスとゆらぎ	田中 秀次郎	9
○戸田格子の破碎現象と確率統計	岩田和朗・鯖田秀樹	22

Vol. 27 No. 2 (1976)

○基研長期研究計画「配位相転移の研究」拡大世話人会報告		B1
-----------------------------------	--	----

Vol. 27 No. 3 (1976)

○ Tunneling Model の Green 関数の方法による取り扱い	川崎悦子・沢田克郎	55
○「教室紹介Ⅰ」——京都大学物理学第一教室——		73
○21回物性若手「夏の学校」開催後記		92
○第21回物性若手「夏の学校」サブゼミ報告	物性若手グループ東工大支部	125

Vol. 27 No. 4 (1977)

○「教室紹介Ⅱ」——大阪大学基礎工学部物性物理工学科教室——		145
--------------------------------------	--	-----

Vol. 27 No. 5 (1977)

○Soliton の分散関係 — collective approach —	唐島照介・中島 滉	175
○二次元量子スピン系および古典スピン系のモンテ・カルロ法による研究 ——渦生成型の相転移——	鈴木増雄・宮下精二・黒田 昭・川端親雄	183

総目録 (年代別)

○量子系の Monte Carlo 法の研究	鈴木増雄・黒田 昭・宮下精二	195
○副格子模型と硫安系強誘電体の相転移	小野寺彰・菅田吉紀・塩崎洋一	207
○研究会報告 「臨界現象」		E1

Vol. 27 No. 6 (1977)

○圧電半導体中の音波伝播	小林迪助・竹沢攻一	231
○教室案内 III —— 名古屋大学物理学教室 ——		237
○研究会報告 「非線型・非平衡状態の統計力学」		F1

Vol. 28 No. 1 (1977)

○非晶質半導体の欠陥状態と伝導の型	清水立生	1
○昭和 51 年度基研長期研究計画「配位相転位の研究」研究会報告		A1

Vol. 28 No. 2 (1977)

○ Heisenberg 強磁性体の表面磁化	神 康 晴	17
○ Random Ordered Phase の理論的取扱いについて	溜渕継博・高野文彦	24
○第 3 回物性小委員会議事要録		35
○短期研究会報告 「超流動 ^3He の理論」		B1

Vol. 28 No. 3 (1977)

○Introduction of a New Principle in the Theory of Magnetism III	Shuichi IIDA	45
○「教室紹介 IV」 —— 北海道大学 ——		91

総目録（年代別）

Vol. 28 No. 4 (1977)

○ s-d 系におけるくりこみ群 — Abrikosov-Migdal の方法を中心にして —	
..... 杉山忠男・山本 隆・斉藤輝夫・大島 洋	123
○研究会報告 「 ^3He の超流動の動的諸問題」	D1

Vol. 28 No. 5 (1977)

○スピングラスオーダーパラメータの時間発展	間々田 博 司	153
○1976年度決算報告ならびに1977年度予算について		162
○研究会報告 「ランダム系の相転移」		E1

Vol. 28 No. 6 (1977)

○パルス核磁気共鳴法による円管流の観測	福 田 耕 治	169
○研究会報告 「量子固体」		F1

Vol. 29 No. 1 (1977)

○曾禰武（そね・たけ）の歩み		
一 聞書きにもとづく物性物理学史(1) —	勝 木 渥	1
○箱根超低温シンポジウム見聞記	長岡洋介・大見哲巨・水崎隆雄	21
○海外便り 氷上 忍 (Haifa) → 長岡洋介 (基研)		30
○研究会報告 「臨界現象」		A1

Vol. 29 No. 2 (1977)

○分子場近似の order-parameter 展開と 1 次・2 次相転移の考察	南部信次・納 繁男	35
○物性論における一連の問題	有 山 兼 孝	53
○講義ノート 多重臨界現象の数値的解法	M. E. Fisher	69

Vol. 29 No. 3 (1977)

○広根・彦坂は異端の芽か？	
—— 聞書きにもとづく物性物理学史(2) ——	勝 木 渥 93
○「教室紹介 V」 —— 新潟大学工学部 ——	109
○研究会報告 「物性研究将来計画」	117
○第22回物性若手「夏の学校」開催後記・報告	物性若手グループ東大支部 126

Vol. 29 No. 4 (1978)

○電子液体の電気的および磁氣的応答函数	宜野座 光 昭 173
○固体 He^3 の He^3 核スピン緩和における微量 He^4 の効果	前川 覚・水崎隆雄 183
○「教室紹介 VI」 —— 九州大学 ——	199
○研究部員会議議長団報告	
—— アンケート「人事交流と任期制」の集計結果 ——	219

Vol. 29 No. 5 (1978)

○モデル生態系における安定性および周期性	中 島 久 男 245
○統計的パラメーター	
—— 戸田格子の破砕現象への適用 ——	鯖田秀樹・岩田和朗 267
○高温高圧下における液体 Te 合金の電気伝導度	
.....	辻 和彦・八尾 誠・遠藤裕久 283
○曾禰武（そね・たけ）の歩み（中編）	
—— 聞書きにもとづく物性物理学史(1) ——	勝 木 渥 295
○「教室紹介 VII」 —— 東京工業大学応用物理学教室 ——	321
○第4回物性小委員会報告	335
○海外便り 氷上 忍 (Saclay) → 川崎恭治 (九大)	338

総目録（年代別）

Vol. 29 No. 6 (1978)

○モデル生態系における安定性および周期性（続編）	中島久男	345
○研究会報告 「非線型・非平衡状態の統計力学」		F1

Vol. 30 No. 1 (1978)

○液体 ^3He ・磁性体間のカピツァ抵抗	中嶋貞雄	1
○曾禰武（そね・たけ）の歩み（後編）		
—— 聞書きにもとづく物性物理学史(1) ——	勝木渥	7
○修士論文アブストラクト（昭和52年度）		
—— 京都大学理学部物理第一教室 ——		35

Vol. 30 No. 2 (1978)

○一次元金属における横波フォノンの不安定性	田草川きみえ・長岡洋介	53
○修士論文アブストラクト（昭和52年度）		
—— 北海道大学理学部物理学教室 ——		60
○研究会報告 「非平衡超伝導の理論」		B1

Vol. 30 No. 3 (1978)

○準安定状態と異常揺動	村上力・富田博之	89
○「教室紹介 VIII」 —— 電総研基礎部 ——		107
○第5回物性小委員会議事録		113
○海外便り 中山正敏 (Brown Univ.) → 川崎恭治 (九大)		119

Vol. 30 No. 4 (1978)

○ Quantum Field Theory of One Dimensional		
Electron-Lattice Systems	北村 豊 幸	131
○ 指数格子と関連した微分差分方程式	成田 和 明	157
○ 講義ノート 単純金属のミステリー	A. W. Overhauser	181

Vol. 30 No. 5 (1978)

○ 秩序相における複素オーダーパラメーターの長波長ゆらぎ	岡本 幸 雄	189
○ Cowan の方程式と非線型振動子	成田 和 明	207
○ Dense Random Packing 模型による非晶質		
Pd _{0.8} Si _{0.2} 合金の構造研究	綾野哲雄・大野英雄・河村和孝・古川和男	216
○ 「教室紹介 Ⅱ」 —— 東北大学理学部物理教室 ——		227
○ 王子セミナー「非線型非平衡統計力学」の印象	富田 博 之	241

Vol. 30 No. 6 (1978)

○ 「教室紹介 X」 —— 東京工業大学理学部物理教室 ——		253
○ 研究会報告		
「ランダムスピン系の相転移」		F 1
「非線型非平衡状態の統計力学」		F 65